

人が成長する過程で満たそうとする欲求を5つの段階に分け、
 「人はそれぞれ下位の欲求が満たされると、その上の欲求の充足を目指す」という
 精神的な成長過程と欲求についての段階な説明を行なったものである。

欲求5段階		詳細事項	
自我欲求	5 自己実現欲求	個性を活かし、人間として成長したい。 自己目標を達成したい。	研究的な欲求、平和の追求、芸術鑑賞なども含まれ ある種の無償性が含まれている特徴がある
	4 自我欲求	能力に相応しい仕事を遂行・達成し、褒められたい。 周りから注目され、認められ、賞賛されたい。	何かしらのグループ(コミュニティ)に所属しなければ、 自分を認めてほしい他者を認識することはない
帰属欲求	3 社会的欲求	皆から受け入れられたい。 良い会社、良い仲間と仕事をしたい。	あくまで生存を脅かされない(基本的欲求が満たされた)状態で 生まれるため、社会的な帰属欲求は基本的なモノと考えられる
基本的欲求	2 安全欲求	危険から身を守り、安全を確保したい。 収入の安定や安全を確保したい。	危険をいかに回避し安全を確保するかに偏っている場合 必然的にそれ以外のことは考え難くなる
	1 生理的欲求	収入を確保し、生命を維持したい。 食べる、眠る、水を飲む、排泄する。	生理的欲求が満たされないと、病気になり、いらだち、不快感を 覚える事となる

	欲求5段階	満足している項目	不満足な項目
自我欲求	自己実現欲求 あるべき自分になりたい という欲求		
	自我欲求 他人からの賞賛を 求める欲求		
帰属欲求	社会的欲求 家庭・会社・国家等のへの 帰属の欲求		
基本的欲求	安全欲求 生きる・生命を脅かされない ことの欲求		
	生理的欲求 生きる・生命としての 基本的な欲求		